

所管課	都市づくり部公園河川課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策										
	第1章 環境調和都市		02 公園・緑地		02 緑を保全し増やす										
事業：緑化推進事業										整理番号	0251				
目的	市民に対して緑化意識の向上のための啓発活動、公園緑地に対する愛護精神の啓発活動を行い、市街地や公共施設への緑化を促進する。														
目標	緑化基金の運用益により、市民協働による花壇作りや美化活動、里山管理活動の支援等を行い、アドプトパークの活動団体の増加を図る。														
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		2,399		コスト情報・評価	総コスト（千円）		6,834		総合評価 A 評価理由	妥当性		A		
	財源内訳	一般財源		0		事業費		2,399			効率性		A		
		国府支出金		0		人件費		4,435			有効性		A		
		地方債		0		公債費		0							
		一人あたり(円)		61											
		世帯あたり(円)		145											
	その他特定財源		2,399												
貢献度	施策に対する事業貢献度		B		根拠	緑化推進には緑化基金が重要な役割を果たしている。									
今後の方向性	当市の都市公園の総数は約260と多いため、活動団体の参加を促し、市民と協力しながら市内公園緑地を適正に保っていく。														

事業 優先順位		1	細事業:緑化基金事業					整理 番号		01		
目 的		緑化基金を活用し、緑化啓発や市民参加をはかり、花と緑あふれるまちづくりを推進する。										
目 標		緑化基金の運用益により、ふれあい花壇やアドプト・パーク等のボランティア団体の支援を行い、活動団体の増加を図る。										
事業 実施主体		協働	事業開始 年 度	平成3年度	根拠 法令							
事業費・財源	財源内訳			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト情報・従事職員数 内訳 参考			平成25年度	平成24年度	比 較
		事業費(決算額)(千円)		2,399	1,689	710		総コスト(千円)		6,834	6,097	737
		一般財源		0	0	0		事業費		2,399	1,689	710
		国府支出金		0	0	0		人件費		4,435	4,408	27
		地方債		0	0	0		公債費		0	0	0
		基金利子収入		1,099	1,689	710		一人あたり(円)		61	54	7
		基金寄附金		731				世帯あたり(円)		145	129	16
		基金とりぐずし金		569				職員数(人)		0.50	0.50	0.00
						再任用職員数(人)		0.30	0.20	0.10		
	今後の方向性		当市の都市公園の総数は約260と多いため、活動団体の参加を促し、市民と協力しながら市内公園緑地を適正に保っていく。									
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民							
	A	A	A									

事業：緑化推進事業

1. 市街地の緑化

「花とみどりのあるまちづくり」を目指して都市緑地の修景整備を実施するとともに、河内長野駅前や千代田駅前の花壇・プランターに草花を植栽した。また、緑化基金事業として、市民参加による「ふれあい花壇」実施団体への助成や、アドプト・パーク参加団体及び公園ボランティアへの支援など、緑化推進に努めた。



細事業：緑化基金事業

1. 緑化基金

みどり豊かな潤いのあるまちづくりを進めるため、広く市民からの募金と市の積立金による果実を活用し、永続的なまちの緑化推進を図る目的で、昭和60年3月に市制30周年を記念して造成を開始した。

(1) 緑化基金の状況

区 分	金額(円)	内 訳	金額(円)
平成24年度末緑化基金現在高①	305,892,578		
平成25年度積立額②	1,099,332	利子	
平成25年度緑化基金に対する寄附金③	731,000		
平成25年度取り崩し額④	1,068,840	ふれあい花壇事業	340,000
		グリーンバンク管理事業	500,000
		ボランティア支援消耗品	107,880
		ボランティア研修	120,000
		アドプト・パーク支援消耗品	0
		アドプト・パークごみ処理手数料	960
平成25年度末基金現在高①+②+③-④	306,654,070		

